

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	ベルコートフロアブル
会社	日本曹達株式会社
住所	〒100-7010 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号
担当部門	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-4212-9655
FAX 番号	03-4212-9676
緊急連絡先情報	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-4212-9655
SDS 作成日	2006年10月17日
改訂日	2024年03月29日(10版)
推奨用途	農薬
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

健康有害性	急性毒性（経皮）	区分4
	急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	区分3
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分2（中枢神経系、血液系、腎臓、呼吸器系）
環境有害性	水生環境有害性 短期（急性）	区分1
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分1

### ラベル要素

絵表示（GHS JP）



注意喚起語（GHS JP）

: 危険

危険有害性（GHS JP）

: 皮膚に接触すると有害  
吸入すると有毒  
臓器の障害のおそれ（中枢神経系、血液系、腎臓、呼吸器系）  
水生生物に非常に強い毒性  
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き（GHS JP）

安全対策

: 粉じん、ヒューム、ミストを吸入しないこと。  
取扱い後は顔、手をよく洗うこと。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。  
環境への放出を避けること。  
適切な保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

管理番号：N0-3614701

- 応急措置：皮膚に付着した場合：多量の石けん及び水で洗うこと。  
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。  
医師に連絡すること。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
漏出物を回収すること。
- 保管：換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。  
施錠して保管すること。
- 廃棄：内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
イミノクタジンアルベシ ル酸塩	30.0	末尾に記載	適用外(農 薬)	適用外(農 薬)	169202-06-6
エチレングリコール	5.0	C <sub>2</sub> H <sub>6</sub> O <sub>2</sub>	(2)-230	なし(公表化 学物質扱い)	107-21-1
1-ドデカノール	3.7	C <sub>12</sub> H <sub>26</sub> O	(2)-217	なし(公表化 学物質扱い)	112-53-8
メタノール	0.822	CH <sub>4</sub> O	(2)-201	なし(公表化 学物質扱い)	67-56-1
オクタデカン酸ナトリウ ム	<0.1	C <sub>18</sub> H <sub>35</sub> Na O <sub>2</sub>	(2)-611	既存化学物質	822-16-2

《その他》

CAS No. 企業秘密のため記載せず。  
含有量 残分  
化審法 適用外又は既存化学物質  
安衛法 適用外又は既存化学物質

《イミノクタジンアルベシル酸塩 の別名》

1,1'-(イミノジ<sup>o</sup>クタメチル)ジ<sup>g</sup>アジニウム=トリス(アルベシレート)

《1-ドデカノール の別名》

ラウリルアルコール

### 4. 応急措置

応急措置

- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

管理番号：N0-3614701

- 皮膚に付着した場合：汚染された衣類、靴を直ちに脱ぐこと。  
多量の水と石鹸で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。  
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合：水で口の中をよく洗う。  
無理に吐かせないこと。  
直ちに医師の診察／手当てを受けること。  
：本製品の中毒により血圧低下を引き起こす場合がある。初期治療として胃洗浄を行うとともに血圧低下に注意し、血圧低下が見られる場合はノルアドレナリンの投与が有効である。

#### 医師に対する特別な注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療：対症的に治療すること。

---

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤：霧状の水  
大量の水  
粉末消火剤  
泡消火剤  
炭酸ガス消火剤
- 使ってはならない消火剤：情報なし。
- 火災危険性：燃焼によって有毒ガスを生成する。
- 消火方法：火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。  
消火作業は風上から行う。  
周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。  
移動できない場合、容器に放水し、冷却する。

---

## 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置：作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。  
人を退避させ、飛散・漏出した周辺にロープを張り、「立入禁止」の措置を行う。  
眼、皮膚、衣類につけないこと。  
十分な換気を確保する。  
風上から近づく。  
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

#### 環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項：排水溝または水路への侵入を防ぐ。

**封じ込め及び浄化の方法及び機材**

封じ込め方法 : ウェス、スコップ等でできるだけ空容器に回収する。必要なら砂等をまいてできるだけ回収する。

---

**7. 取扱い及び保管上の注意****取扱い**

- 技術的対策 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 安全取扱注意事項 : 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。  
眼、皮膚、衣類につけないこと。  
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。  
取扱い後はよく手、顔を洗うこと。  
使用前にラベルをよく読むこと。  
ラベルの記載以外には使用しないこと。  
子供の手の届かないところに置くこと。
- 接触回避 : 「10. 安定性及び反応性」を参照のこと。

**保管**

- 安全な保管条件 : 密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼な場所に保管すること。
- 安全な容器包装材料 : データなし

---

**8. ばく露防止及び保護措置**

## 《イミノクタジンアルベシル酸塩 のデータ》

## 厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

## 日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 設定されていない

年度 : 2020

## ACGIH

TWA : 設定されていない

年度 : 2021

## 《エチレングリコール のデータ》

## ACGIH

許容濃度 (ACGIH) : TWA 25 ppm (V), STEL 50 ppm (V) ・ 10 mg/m<sup>3</sup> (I, H)

## 《メタノール のデータ》

## 厚生労働省

管理濃度 : 200ppm

## 日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 200ppm(260mg/m<sup>3</sup>)(皮)

年度 : 2021

## ACGIH

許容濃度 (ACGIH) : TWA 200 ppm, STEL 250 ppm (Skin)

年度	: 2021
《オクタデカン酸ナトリウム のデータ》	
ACGIH	
許容濃度 (ACGIH)	: TWA 10 mg/m <sup>3</sup> (I) ・ 3 mg/m <sup>3</sup> (R), STEL -
設備対策	: 屋内使用の場合、装置を密閉化し、局所排気装置又は全体排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、シャワー・洗眼器を設置する。
呼吸用保護具	: 農薬用マスク
手の保護具	: ゴム・塩ビ等の不浸透性手袋
眼の保護具	: ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	: 材質を特定しないが、長袖・長ズボン

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
形状	: 粘稠な液体
色	: 類白色
臭い	: 無臭
pH	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: 1.05 g/cm <sup>3</sup>
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
粘性率	: 70 - 800 mPa·s
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: 情報なし。
化学的安定性	: 通常の実用条件下では安定である。
危険有害反応可能性	: 情報なし。
避けるべき条件	: 直射日光。熱。高温。
混触危険物質	: 情報なし。
危険有害な分解生成物	: 燃焼によって有毒ガスを生成する。

---

## 11. 有害性情報

- 急性毒性（経口）： 区分に該当しない  
急性毒性（経皮）： 皮膚に接触すると有害  
急性毒性（吸入）： 区分に該当しない（分類対象外）（気体）  
分類できない（蒸気）  
分類できない（粉じん、ミスト）

ベルコートフロアブル	
LD50 経口 ラット	4665 mg/kg (♀) 7071mg/kg(♂)
LD50 経口	8123 mg/kg (マウス)
LD50 経皮 ラット	2000 mg/kg
LC50 吸入 - ラット	0.9 mg/l/4h

- 皮膚腐食性/皮膚刺激性： 刺激性なし（ウサギ）  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 軽度の刺激性（ウサギ）  
呼吸器感作性： データなし  
皮膚感作性： 陰性（モルモット）  
生殖細胞変異原性： データなし  
発がん性： データなし  
生殖毒性： データなし  
特定標的臓器毒性(単回ばく露)： 臓器の障害のおそれ（中枢神経系，血液系，腎臓，呼吸器系）  
特定標的臓器毒性(反復ばく露)： データなし  
誤えん有害性： データなし

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

- 水生環境有害性 短期（急性）： 水生生物に非常に強い毒性  
水生環境有害性 長期（慢性）： 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

ベルコートフロアブル	
LC50 - 魚 [1]	245 mg/l (コイ, 96hr)
EC50 - 甲殻類 [1]	0.332 mg/l (48hr)
ErC50 藻類	0.18 mg/l (0-72hr)

## 残留性・分解性

ベルコートフロアブル	
残留性・分解性	データなし

## 生体蓄積性

ベルコートフロアブル	
生体蓄積性	データなし

## 土壌中の移動性

ベルコートフロアブル	
土壌中の移動性	データなし

## オゾン層への有害性

- オゾン層への有害性 : データなし
- オゾン層への影響 : モントリオール議定書に指定された物質を含有しない。
- その他の有害な影響 : 追加情報なし

## 13. 廃棄上の注意

- 廃棄方法 : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。  
処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
- 環境影響情報 : 容器の内容物を完全に除去してから廃棄する。  
使用量に合わせ薬液を調製し、使い切ること。空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理すること。洗浄水はタンクに入れること。

## 14. 輸送上の注意

## 国際規制

- 海上規制情報 : IMOの規定に従う。
- 航空規制情報 : ICAO/IATAの規定に従う。
- 国連番号 : 3082
- 正式輸送品名 : 環境有害物質（液体）（イミノクタジンアルベシル酸塩）
- 容器等級 : III
- 輸送危険物分類 : 9
- 国連分類 : 9
- 海洋汚染物質 :



適用される

## 国内規制

- 海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。

管理番号：N0-3614701

航空規制情報	： 航空法の規定に従う。
特別な輸送上の注意	： 荷役中の取扱いは慎重丁寧に行い、転倒・落下・衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。 輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆すると共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起らないように積載・輸送する。
その他の情報	： 補足情報なし。
緊急時応急措置指針番号	： 171

## 15. 適用法令

### 国内法令

化審法	： 優先評価化学物質（法第2条第5項） アルカノール（C=10～16）（C=11～14のいずれかを含むものに限る。） エチレングリコール 飽和脂肪酸（C=8～18、直鎖型）のナトリウム塩又は不飽和脂肪酸（C=16～18、直鎖型）のナトリウム塩
労働安全衛生法	： 作業環境評価基準（法第65条の2第1項） メタノール 危険物・引火性の物（施行令別表第1第4号） メタノール 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9） エチレングリコール（政令番号：75） メタノール（政令番号：560） 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9） エチレングリコール メタノール 特殊健康診断対象物質・現行取扱労働者（法第66条第2項、施行令第22条第1項） メタノール 濃度基準値設定物質（安衛則第577条の2第2項、令和5年4月27日告示第177号、令和5年4月27日公示第24号） エチレングリコール 皮膚等障害化学物質等・皮膚吸収性有害物質（安衛則第594条の2第1項、令和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月4日基発0704第1号・4該当物質の一覧） エチレングリコール メタノール 【改正後 令和7年4月1日以降】 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条の2別表第2） 1-ドデカノール（別名ノルマルドデシルアルコール） 【改正後 令和7年4月1日以降】 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第2） 1-ドデカノール（別名ノルマルドデシルアルコール）
毒物及び劇物取締法	： 非該当
消防法	： 非該当
大気汚染防止法	： 特定物質（法第17条第1項、施行令第10条） メタノール 揮発性有機化合物（法第2条第4項）（環境省から都道府県への通



	達) 揮発性有機化合物
海洋汚染防止法	: 油性混合物（施行規則第2条の2） エチルアルコールと揮発油との混合物 有害でない物質（施行令別表第1の2） 水 有害液体物質（X類物質）・油性混合物（施行令別表第1第1号イ（81）） エチルアルコール及び揮発油の混合物 有害液体物質（Y類物質）（施行令別表第1） ドデシルアルコール アルキルカルボン酸ナトリウム、エチレングリコール及びホウ砂の混合物 メチルアルコール ポリイソブチレンアミン化合物の脂肪族炭化水素を溶媒とする溶液 有害液体物質（Z類物質）（施行令別表第1） エチレングリコール アルキルカルボン酸ナトリウム及びエチレングリコールの混合物 有害液体物質（X類同等の物質）（環境省告示第148号第1号） 1-（フェニルメチル）-ピリジニウムアルキル誘導体塩化物並びにノニルフェノールエトキシラートのイソプロパノールを溶媒とする溶液及びメタノール溶液の混合溶液 有害液体物質（Y類同等の物質）（環境省告示第148号第2号） アクリル酸、ジエチレントリアミン及びトール油酸の反応生成物のエチレングリコール溶液 有害液体物質（Z類同等の物質）（環境省告示第148号第3号） マレイン酸、アクリル酸、ビニルスルホン酸及びビニルホスホン酸重合体を含むナトリウム塩溶液並びにエチレングリコール溶液の混合溶液
船舶安全法	: 有害性物質（危規則第2, 3条危険物告示別表第1）
航空法	: その他の有害物質（施行規則第194条危険物告示別表第1）
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	: 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1） 1-ドデカノール（別名ノルマルドデシルアルコール）（管理番号：273）(3.7%) 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（アルキル基の炭素数が10から14のもの及びその混合物に限る）（管理番号：30）(30%)
労働基準法	: 疾病化学物質（法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1） メチルアルコール がん原性化学物質（法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第7号） すす、鉱物油、タール、ピッチ、アスファルト又はパラフィン
農薬取締法	: 該当

## 16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の見取り方を対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

## 中毒したときの緊急連絡先

公益財団法人 日本中毒情報センター（事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る）

中毒110番 365日24時間対応

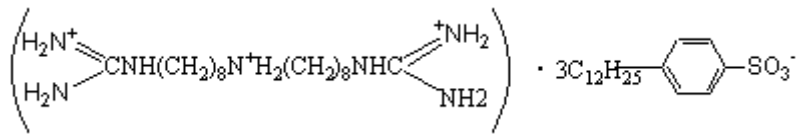
一般市民専用電話（情報料無料）

（大阪） 072-727-2499 （つくば） 029-852-9999

医療機関専用有料電話（1件2000円）

（大阪） 072-726-9923 （つくば） 029-851-9999

医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合も、  
情報料1件につき2,000円を徴収します。



CAS 番号 : 169202-06-6

化学名 : イミノクタジンアルベシル酸塩